

すぎのめ 地域包括支援センターだより

令和4年5月発行 No1



黒岩子どもサポート会様に 支え合い認定書を授与



以前すぎのめだよりで取材させていただきました黒岩子どもサポート会様が、福島市の「暮らしの中の支え合いお宝」として認定されました！今年で18年目となる活動は、杉妻小105名の新一年生とともに活躍されています。毎年、子供たちから感謝状などをもらえることが活力源になっているそうです。



ニューフェイス紹介

4月より杉妻地域包括支援センターに着任いたしました、認知症地域支援推進員の富田 武泰(たけひろ)です。

コロナ禍の中、落ち着かない日々が数年も続いておりますが、このような時こそ地域の皆様と一緒に「お互いさま」の声をかけ合えるまちづくりのお手伝いをさせて頂ければと思います。
どうぞよろしくお願いたします。



地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の皆さんを支援する機関です。

地域包括支援センターはこんな人が働いています



主任介護支援専門員 所長 今福



社会福祉士 岩井



認知症地域支援推進員 富田



保健師：佐藤

1. 高齢者の総合相談(福祉サービスや介護保険サービスのご案内、利用申請のお手伝い)
2. 介護予防や健康づくりのお手伝い(介護予防教室、介護予防ケアマネジメント)
3. 権利を守る支援(お金の管理、訪問販売、高齢者虐待の被害を防ぐ取り組み)
4. 認知症の方への理解を広め、本人・家族・地域皆で安心して暮らし続ける地域づくりをすすめます。

※ 自分の家で、自分らしく、最後まで生きてゆくために、杉妻地域包括支援センターをご利用ください。(電話 573-8130)



福島市消費生活支援センターからのお知らせ

☎522-5999 月～金 相談受付 午前9時～午後4時

毎日ニュースで、新聞で、振り込め詐欺の被害に遭っている方がいます。何か、「あれ」と思った時に、上記福島市消費生活支援センターへ、ご遠慮なくご相談ください。

振り込め詐欺の撃退のポイント

私は、大丈夫と言う思い込みは、振り込め詐欺の危機感を薄れさせます。常に、自分の身に起きる事かもしれないと警戒心を持つ事が大切です。

1. どんな電話を受けても、慌てず冷静に

「交通事故を起こした」「会社の金を落とした」などと言われ、慌ててしまえば犯人の思うつぼ。

2. お金を振り込む前に、必ず誰かに相談

どんな理由であっても、誰からか「お金を振り込め」「お金を送れ」と言われたら、払う前に必ず家族、友人、警察、消費生活センターなどに相談してください。

3. 「ATMに行つて」と言われたら詐欺を疑う

ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできない。お金をもらう話でATMに誘導されたら詐欺を疑いましょう。

4. 警察、銀行、市役所の名前を出されても安易に信用しない

必ず一度電話を切って、その団体の代表番号に電話で問い合わせる。



募集中：すぎのめ地域包括支援センターだよりで紹介させていただく個人、団体を探しています。ぜひ、うちの方でこんなことを行っている。あの方のお宅は、花でいっぱいなどの情報をお寄せください。

連絡先：すぎのめ地域包括支援センター ☎：573-8130 FAX：573-8221

